

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立富士特別支援学校 PTA
学 校 名	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	393人

1. 使用状況

寄贈物品名	滑り台
使用学年及び人数	小学部B課程 全学年
使用頻度	週1～2回
使用状況	<p>小学部の低学年を中心に、1学年全体もしくはクラス単位で昼休みの時間に遊ぶことが多い。また、遊びを中心にした授業でも用いることもある。自分で登り、滑っていくことを繰り返し、楽しんでいる様子が多く見られる。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>自分から滑り台に向かい、繰り返し遊ぶ姿が多く見られる。また、順番や約束を守ることできるようになってきた。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>今後も昼休みを中心に滑り台を使用し、児童が自分で滑る楽しさを感じてほしい。また、集団で遊ぶことも多いので、順番を守る、座って足先から滑るなどの約束やルールを理解し、守る事も浸透するように同時に指導していきたい。</p>
その他希望や所感など	

2. 活用の様子

